

◆ 令和 5 年度 事業実績

1. 総会等

1) 令和 5 年度総会の開催

書面により決議 令和 5 年 12 月

(同意書数 36 団体／会員 69 団体 (行政会員 21 団体含む))

2. 地域づくり団体への情報提供等

・地域活性化のための講演会等のお知らせ

月刊「地域づくり」 (地域活性化センター)

全国の各種研修交流会、イベントの案内、活動紹介

・フェイスブックページ(<https://www.facebook.com/chiiikinet.saga/>)等による地域づくりに関する情報の提供

・会員向けメールによる情報発信。

・ホームページによる発信 (<https://sagachiiki.jimdofree.com/>)



フェイスブックページ



ホームページ

3. 佐賀県地域づくりネットワーク協議会組織強化活動

1) 新規会員団体の獲得

各市町単位で、10 団体の新規加入を目標に加入を促進

2) ブロック別ネットワーク推進員の配置

実績なし

3) 地域づくりコーディネーター配置

佐賀県下で広域での組織強化などコーディネーター活動を行う。

さざんか塾

多 良 淳 二 氏

唐船城下・仕掛隊 三ツ星館

藤 泰 治 氏(兼監事)

4. 交流会活動

1) 交流会の実施

テーマ：人とまちをつなぐプロジェクト「2024 自発の地域づくり情報交換・交流会」

開催：令和 6 年 2 月 9 日 (金) 17:30~20:30

開催場所：旧古賀銀行 神埼支店 (神崎市神埼町神埼 438 長崎街道門前広場前)

参加人数：先進事例発表、トークセッション/86 人 情報交換、交流会/69 人

参加費：2,000 円

【プログラム】

① 開会あいさつ

② 先進事例発表 テーマ：まちの空き家を減らすマインドセット～有田での取り組み～

発表者：特定非営利活動法人灯す屋 代表理事 佐々木 元康

- ③ トークセッション テーマ：有田の空き家×移住の現状とは
登壇者：特定非営利活動法人灯す屋 代表理事 佐々木 元康
：有限会社西部不動産 川久保 剛
ファシリテータ：特定非営利活動法人佐賀県 CSO 推進機構
副代表理事 秋山 翔太郎
- ④ 情報交換・交流会（会食を伴う 弁当は参加者負担）
- ⑤ 閉会

地域の抱えるさまざまな課題の解決のためには具体的かつ実践的な人材確保や担い手づくりが求められています。今回は「まちなかの空き家問題」に焦点を当てた情報交換・交流会を神崎市にて開催しました。実施に向けて神埼・吉野ヶ里・上峰ブロック実行委員会（構成メンバー：地域のCSO、商工会青年部、行政）を組織し、まとめの会も含め実行委員会を4回開催しました。

2024 自発の地域づくり情報交・交流会に向けた取り組み

- ・実行委員会開催 全4回 （R5.12/25、R6.1/11、R6.2/1、R6.2/20）
- ・名義後援 佐賀県、神崎市、吉野ヶ里町、上峰町

5. ふるさと納税募集開始に向けての対応

佐賀県ふるさと寄附金（佐賀県NPO等への支援に返礼品なしで登録）
寄付活動なし

6. 地域づくり団体全国協議会事業

地域づくり団体全国協議会では平成30年4月より賛助会員区分（年会費3000円）が新たに設けられました。一般会員・賛助会員では助成の内容が下記のとおり異なっています。

(1) 地域づくり団体全国協議会の事業案内及び作成資料の配布

地域活性化のための講演会・セミナー等のお知らせ（随時）

配布 月刊「地域づくり」 ※一般会員は本編のみ、賛助会員は本編＋特集編

(2) 「令和5年度地域づくり団体等活動支援事業」

地域づくり団体及び都道府県協議会が行う自主的・主体的な地域づくり活動を支援するため、講師等を招聘して開催する研修会等の事業について招聘する講師に係る謝金・旅費を助成する事業。

※各都道府県協議会事務局において事務取次を行う。

令和5年度は事務取次なし。

(3) 「令和5年度地域づくり団体クラウドファンディング活用支援事業」

地域づくり団体がクラウドファンディングの活用に伴う費用の一部を助成する事業。

※各都道府県協議会事務局において事務取次を行う。

令和5年度は事務取次なし。

(4)「令和5年度都道府県協議会等体制強化事業助成金」

各地域で活動する地域づくり団体に対する支援を充実させるため、自らの機能強化を図ろうとする地域づくり団体都道府県協議会及び都道府県協議会に代わって事業を実施する地域づくり団体を支援する事業。

※各都道府県協議会事務局において申請を行う。

令和5年度は申請せず。

その他

1. 地域づくり団体の全国研修交流会等への参加

- ・第39回地域づくり団体全国研修交流会 島根大会
令和5年11月10日（金）～12日（日）
参加者 285名（佐賀県0名）



島根大会報告ページ

2. 名義後援

- ・地域づくり団体からの名義後援依頼なし

※地域づくり団体活動支援事業の実施の際には、広報媒体へ協議会の明記をお願いします。

◆ 令和5年度 決算及び監査報告

令和5年度 収支決算書

1 収入

(単位:円)

項 目	R05予算額	R05決算額	増減額	摘 要
負担金	70,000	64,000	△ 6,000	市民活動団体 2,000×32団体
助成金	0	0	0	全国協議会助成 全国協議会支援事業は実施せず
補助金	0	0	0	
寄附金	1,000	0	△ 1,000	
雑収入	40,000	137,696	97,696	交流会参加費 2,000×67名 134,000 お茶販売 3,696
繰越金	139,220	139,220	0	
合 計(C)	250,220	340,916	90,696	

2 支出

(単位:円)

項 目	R05予算額	R05決算額	増減額	摘 要
事業費	115,840	193,994	78,154	
	(0)	(0)	0	全国協議会都道府県協議会等体制強化事業
	(0)	(0)	0	佐賀県さが未来アシスト補助金事業
	(100,000)	(193,994)	93,994	交流会(会場使用料、講師謝金、お茶代、軽食代、印刷代、消耗品、切手)
	(0)	(0)	0	R5年度 情報提供事業(ホームページ、FB、メール)
	(15,840)	(0)	△ 15,840	佐賀県NPO等指定ふるさと納税(固定IP費用等)
管理費	30,000	0	△ 30,000	事業におけるコーディネート費用等 ※令和2年度決算より管理費0円
会議費	15,000	2,000	△ 13,000	役員会、全国会長担当課長会議、九州ブロック会議
事務費	25,000	9,690	△ 15,310	通信費、印刷費、振込手数料など
予備費	64,380	0	△ 64,380	
合 計(D)	250,220	205,684	△ 44,536	

(C)-(D) =	135,232	令和6年度へ繰越
-----------	---------	----------